

生協労連
中四国地連

な か ま

発行:生協労連
中四国地方連合会
執行委員長:植永 光則
岡山市南区藤田 564-178
TEL 086-296-5174
FAX 086-296-6734
Mail:nnishizaki@okayama.coop

豪雪にも負けず

中四国地連春闘組合学校開催!

1月23~24日
かんぽの宿徳島



2016春闘組合学校に参加された
中四国地連の皆さん!

豪雪にもかかわらず、また当初予定されたSEALDsの参加が突然なくなる中、60名の方々が結集していただきました。ありがとうございます。皆さん、無事に帰着できたことを確認でき、安堵しています。



組合学校の1日目は、当初予定にはなかったNHKスペシャル「新・映像の世紀」より「時代は独裁者を求めた」ダイジェスト版を鑑賞しました。ワイマール憲法という、当時最も民主的と言われた憲法を持つドイツで、その憲法に反することなく、ヒトラーが独裁体制を作り上げる過程を描いた映像に、今の安倍政権の手法がそれに酷似していることに恐怖感を抱くとともに、今できることをしなければとんでもない時代になることを改めて学びました。

その後、生協労連の専従となった元こうち労組書記長の坂本竜馬こと中岡健太労連中執から、たくさんの画像を駆使して生協労連の春闘方針を提起(右下)していただきました。また、中四国地連西崎書記長は、戦争法廃止のたたかいと全単組でのペア獲得を柱とする地連春闘方針を提起、特に戦争法廃止のたたかいの意義についてDVDの内容と今の情勢を重ねてその危険かつ重大性を強調しました。その後、青年のグループを含め7つの分散会に分かれ、それぞれ2つの単組の春闘方針を題材に意見交流を行い、自分の単組方針に生かせることなど議論を深めました。

2日目は、SEALDsのピンチヒッターを快諾してくれた「安全保障関連法に反対する学者の会」の一員である東京大学の石田尊敬教授(上円内)から「民主主義を取り戻す!ファシズムに向かう政治に抗する新しいデモクラシーの胎動」と題する記念講演をしていただきました。日本の1930年代の情勢を振り返りながら、ファシズム体制が代議制民主主義を封印して排外主義、ファシズム体制にもっていく様が詳しく講義され、今の日本の政治情勢がまさに酷似していることが理解できました。昨年夏のSEALDsの行動は、上(権力側)からと下(ネトウヨなど)からのファシズムの広がり楔をうつ直接民主主義を求める運動であり、「ど真ん中の市民革命」ともいえる運動であると力説されました。労働組合は、この若者たちの運動を下から支える「敷布団」の役割をもつ重要なものであることも提起され、改めて私たちの運動の果たす重要性も確認することができました。

天候が悪化する中、以降のスケジュールは中止し、皆さん急ぎ帰路につきました。

予定していた地連執行委員会の議案は、ドロップボックスにアップしてありますので、ぜひ確認をお願いします。

皆さん、本当にお疲れ様でした。これからが春闘の本番です。頑張りましょう!!



初めて戦争について考える

私はまだ生協に入り、労組にも入って1年もたっていませんが、今回の春闘組合学校に参加させていただき、たくさん他県の人と話ができて良かったです。誘っていただいて感謝しています。青年部では、年も近い人たちと生協の良い所、改善してほしい所などを話し合い、でかい用紙にみんなで書き込みました。たくさん意見を聞いて良かったし、自分の意見も聞いてもらえて、すごく心を開いて話し合うことができました。いつもはできない話なども、上司とすることができ本当に刺激を受けた2日間となりました。これからも積極的に参加していきたいと思うし、また青年部での集まりがあるといいなと思いました。私は1日目に初めて戦争について考えることになりました。これからはもっともっと考えたいと思うので、また参加したいと思います。

参加者の感想から

『ど真ん中の市民革命』

他単組の要求書を見て協議するのは新鮮でした。学習講演を聞いて、「時代は繰り返される」というのが最初に思いついた言葉。ファシズムに抗するデモクラシーが現在におきると手法も今の時代に合ったものが使われ人を動かす。SEALDsに表される若手の台頭「ど真ん中の市民革命」『普通の言葉で、おかしいことはおかしい』といえるリベラル・デモクラシーの文化を紹介していただきました。

アベ政治を許さな

良かった！頑張ろう！

映像を見て、生々しい映像にショックは大きい！今の時代と同じ流れ。ヒトラーの死後、残されていた言葉、100年後またファシズムが復活するということを残していたが、その通りになるろうとしている今現在に背ずじが凍る思いがした。

戦争法廃止の行動はさすが広島が進んでいる、学ぶことが多い。講演は非常にわかりやすく、良かった！！頑張ろう！！

今ならまだ間に合う！

数年前から前の世界と同じようになってきているという話をよく聞いていました。この映像を見ると、とても恐ろしいと感じます。日本の動きはもちろん、世界全体でみてもこの流れは本当に起きていると思います。ここで市民(私たち)が声を出していかないと、変えることは難しいと思います。今ならまだ間に合います。声を出していきます。講演は、一日目のDVDと合わせるとよく分かりました。

私たちも頑張らねば！

当たり前だった平和な時代が、当たり前ではない時代になってしまったのですね。そんな中で、これからの未来を背負っていく若い人たちが、自分たちの力で世の中を変えていこうという意志をもち、行動されていること、とても力になります。私たちも頑張らねば！です！！

今後のスケジュール

- 3月8、9日の中央行動
- 3/17統一行動は労連で3万人行動、スト配置など多彩に。
- 第3回組織づくり委員会 日時：2月20日(土) 10:30~ 会場：オルガ4F
- 第3回地連四役会議 日時：2月21日(日) 9:30~ 会場：オルガ5F

